

ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント コレクション

Sony Pictures Entertainment Collection

2018年1月5日（金）－1月25日（木）

平素よりお世話になっております。フィルムセンターでは、2018年最初の上映企画として「ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント コレクション」を開催いたします。

映像や音楽をはじめとする多面的な分野で様々な革新を続け、世界的な複合企業として成長したソニーは、1989年、コロムビア・ピクチャーズ エンタテインメントを傘下に収めてその映画事業の中核とし、その2年後には映画部門を改称してソニー・ピクチャーズ エンタテインメント（SPE）が発足します。以降、同社は多様な製作グループを編成し、世界中のさまざまな映画観客のニーズに応える巨大映像エンタテインメント企業として、現在もお発展を続けています。SPEの映画事業の中心であるコロムビア・ピクチャーズは、フランク・キャプラ監督作品や『波止場』（1954）、『イージー・ライダー』（1969）、『タクシードライバー』（1976）などの名作で知られる、ハリウッドを代表する映画スタジオです。

2016年、フィルムセンターは、ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント社から、同社が製作あるいは配給した17本の日本語字幕付きプリントの寄贈を受けました。本企画はそれら貴重なフィルムを一堂にお披露目する素晴らしい機会となります。この機会にぜひ周知いただきますようお願いいたします。

【上映作品】

1. 戦場にかける橋 (161分、1957年、監：デヴィッド・リーン)
2. ナパロンの要塞 (156分、1961年、監：J・リー・トンプソン)
3. シベールの日曜日 (111分、1962年、監・脚：セルジュ・ブールギニョン)
4. アラビアのロレンス 完全版 (227分、1962年、監：デヴィッド・リーン)
5. 追憶 (118分、1973年、監：シドニー・ポラック)
6. タクシードライバー (114分、1976年、監：マーティン・スコセッシ)
7. クレイマー、クレイマー (105分、1979年、監・脚：ロバート・ベントン)
8. スタンド・バイ・ミー (89分、1986年、監：ロブ・ライナー)
9. おとなのけんか (80分、2011年、監・脚：ロマン・ポランスキー)
10. ドラゴン・タトゥーの女 (158分、2011年、監：デヴィッド・フィンチャー)
11. トータル・リコール (118分、2012年、監：レン・ワイズマン)
12. アフター・アース (100分、2013年、監・脚：M・ナイト・シャマラン)

13. ホワイトハウス・ダウン (132分、2013年、監：ローランド・エメリッヒ)
14. キャプテン・フィリップス (134分、2013年、監：ポール・グリーン格拉斯)
15. ロボコップ (117分、2014年、監：ジョゼ・パジージャ)
16. NY 心霊捜査官 (118分、2014年、監・脚：スコット・デリクソン)
17. イコライザー (132分、2014年、監：アントワン・ワークア)



『アラビアのロレンス 完全版』



『シベールの日曜日』



『クレイマー、クレイマー』



『トータル・リコール』



『アフター・アース』

■ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント コレクション Sony Pictures Entertainment Collection

会期：2018年1月5日（金）－1月25日（木）＊月曜日休館

会場：東京国立近代美術館フィルムセンター 大ホール（2階）

主催：東京国立近代美術館フィルムセンター

特別協力：ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント

当日券

料金：一般 520 円／高校・大学生・シニア 310 円／小・中学生 100 円／障害者（付添者は原則 1 名まで）、キャンパスメンバーズは無料

前売券

12月13日（水）10時より、チケットぴあにて全上映回の前売券（全席自由席・各100席分）を販売します。各上映の前日23時59分まで販売。[Pコード：557938]

前売料金：一般 520 円／高校・大学生・シニア 310 円／小・中学生 100 円

購入方法や発券手数料等の詳細→<http://www.momat.go.jp/fc/exhibition/sony2018-1/#section1-4>

掲載用のお問い合わせ先：03-5777-8600（ハローダイヤル）

本企画ウェブサイト：<http://www.momat.go.jp/fc/exhibition/sony2018-1/>